

アイデア提案用紙

受 理 番 号

24-A006

標 題	郵送物転送希望者の情報共有について			
想定される効果 (該当項目をチェック、複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの向上	<input checked="" type="checkbox"/> 事務の合理化	<input type="checkbox"/> 経費の節減	<input type="checkbox"/> 収入の増加
	<input type="checkbox"/> 市のイメージアップ	<input type="checkbox"/> 職員の意識変革	<input type="checkbox"/> 政策・事業の改善	
提案を総括すべき課				
1 今のやり方(現状・問題点)……具体的に				
<p>単独世帯高齢者や障害者の施設入所等により、住民票は施設においていたり、自宅においていたり等で、市からの郵送物を家族または後見人へ転送希望をされる方が多くなっています。これについて現在一元管理している担当課はないので、手続きは各担当課全てにそれぞれ連絡が必要なため不便であること、また連絡を受けた担当課は、それぞれ個別に情報を持ち、その管理方法はシステムによるもの、または手処理によるもの様々で、手処理による場合は確実に転送するのは困難であることが、問題となります。</p>				
2 私の考え方(改善案)……具体的に				
<p>家族または後見人から、市の郵送物の転送希望があった場合には、その情報は一元管理し、各課で共通で参照できるオンライン端末の02画面で転送希望の確認ができるようにサインを立てる。そして、転送先宛名は02画面から画面展開で確認できるようにし、情報共有する。また、住民票住所の宛名は02画面で個人を選択することで、転送先宛名は02画面から画面展開した画面で、封筒にプリンターから印刷できるようにする。</p>				
3 このように良くなります(改善効果)……数量等を具体的に				
効果額 (算定根拠)				
その他の効果	希望者が複数に連絡する手間が省け、また各担当課も転送がより確実に処理できる。			